

差出人: 大分県建築士会大分支部 <info2@oita-shikai.or.jp>  
送信日時: 2023年9月4日月曜日 11:12  
宛先: info2@oita-shikai.or.jp  
件名: ★事務局ニュース★No.112

2014(平成26)年5月23日創刊



## No.112

2023(令和5)年9月4日発行

### 目次

**必見!! 「おおいたの推しの建築展」絶賛準備中**

#### 報告

- ① アートプラザ25周年記念事業の開催
- ② 令和5年度 第32回全国女性建築士連絡協議会の開催
- ③ 罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会の開催
- ④ 建築キッズボランティアガイドツアーの開催

## ⑤ おりがみ建築ワークショップ

「アートプラザをつくってみよう」の開催

## ⑥ まちづくり・建築よろず相談会の開催

## ⑦ 二級建築士製図対策勉強会の開催

### 案内

#### ① 今後のイベント等(来月)

- ★①. ARTPLZA建築キッズフォトコンテストの開催 @アートプラザ
- ★②. ビルド大分スクール「土木・建築のおしごと教室」建築講座の開催  
@大分県建設技術センター 花園庁舎
- ★③. 柞原八幡宮仲秋祭・浜の市 神輿昇奉仕の開催 @柞原八幡宮
- ★④. 建築模型製作体験の開催 @コンパルホール
- ★⑤. 支部長・支部事務局員・委員長合同会議 @アートホテル大分

#### ② 定期スケジュール(来月)

- ☆①. 監理技術者講習の開催
- ☆②. 建築士定期講習の開催
- ☆③. 既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新講習)の開催 **未開催**
- ☆④. まちづくり・建築よろず相談会の開催

#### ③ 連合会からのご案内

- ▲1. 新型コロナウイルス感染症関連情報
- ▲2. 建築士賠償責任補償制度(けんばい)
- ▲3. 民間(七会)連合協定工事請負契約約款の改正
- ▲4. 民間(七会)連合協定 小規模建築物工事約款、  
マンション修繕工事約款、



リフォーム工事約款の改正について(お知らせ)

▲5. 免状型の一級建築士登録証明書の発行

#### ④ 図書・書式のご案内

▲1. 各種契約書類及び契約約款(改正版)の発刊

#### 連載 まっちゃんの伝建地区を巡る旅

⑨ 島根県(その2)「太田市温泉津」

#### 連載 ザキヤマさんの秘境奇行

⑨ 大分県ではお目にかかれない漁村集落に展開する建造物とは？

#### 交流ひろば

●私のほっと、Hotタイム 「70の手習い」

衛藤祐介さん(MCS環境計画一級建築士事務所)

#### 掲 示 板

大分支部青年部「班員の募集」について

大分支部 賛助会員一覧

→事務局よりお知らせ

※掲載された写真等をご希望の方は、事務局へご連絡ください。



**必見!! 磯崎新大分市美術館連携事業**

**「おおいたの推しの建築展」絶賛準備中**

OITA FAVORITE ARCHITECTURE EXHIBITION

2023.10.20 FRI—2023. 11.19 SUN

入場無料 | 大分市美術館 企画展示室 1

10:00-18:00 《休展日 10/23,10/30,11/7,11/13》

共同主催 = 大分市 + 公益社団法人大分県建築士会 + 大分市教育委員会  
協賛 = 大分キヤノンマテリアル(株)・キヤノン(株)・他  
後援 = 大分合同新聞社・他 協力 = アートプラザ



おおいたの



推し

お

の 建築展

磯崎新と大分のまちづくり

**【大切なお知らせ】**大分県建築士会 全会員の皆様へお願いです!!

皆様、お疲れ様です。

大分支部 支部長の伊藤憲吾です。日頃より建築士会の活動を頂き、また興味を持っていただき

ありがとうございます。

本日は会員の皆様に大切なお願いがあり、ご連絡をさせていただきます。

この度、大分県建築士会主催（大分市、大分市美術館共催）による展覧会を開催することになりました。タイトルは「おおいたの推しの建築展」とさせていただきます。

現在、開催に向けて実行委員が日々ウンウンと唸りながら取り組んでおります。

この企画は、建築関係者だけでなく多くの一般の方に見に来ていただきたいと考え、内容の検討を進めております。またこの機会に大分県建築士会の会員の皆様で一丸となった企画になることを願っております。

そこで皆様にご協力をお願いします。

皆様の「**推しの建築**」を教えてください。大分県内にある建築をご紹介いただき、それを一般の皆様が届けるようにしたいと思います。

あわせて「**推しの書籍**」も募集いたします。建築を生業とする皆様にとって大切にされている書籍があるように思います。建築が生まれる背景にある書籍も紹介したいと考えております。

詳しくは添付の企画書をご覧ください。（↓企画書 募集内容の一部を下記に記載しておりますのでご覧ください。）

添付企画書に募集に関する詳細を記載させていただきました。これを一つの機会として会員皆様の相互の交流及び、大分県建築士会の益々の発展に寄与できればと思います。ご協力いただきますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。

おおいたの推しの建築展 実行委員会

大分県建築士会大分支部 支部長 伊藤憲吾

---

### 【**オシケン、オシホンの募集先**（企画書より複写）】

#### ■**推しの建築（オシケン）の写真を募集します！**

皆様の推しの建築写真をご提供ください。

展覧会でプロの建築士の推しの建築を展示させていただきます。

一般の方にご覧いただきたい建築、その建築の推しポイントをご紹介しますようお願い申し上げます。

- ・大分県内の建築又は街並み等に限りません。（名称を記載ください）
- ・オススメのポイントをテキスト（140字以内）でご紹介ください。

・建築のジャンルやアングルは問いませんが、個人情報の取り扱いはご注意ください。

(住宅建築は所有者の了承を得ているものとします)

・原則としてデータでお送りください。

・9月15日までにメールにてお送りください。

写真はこちらにお送りください。

mail: [info@shusakumatsuda.com](mailto:info@shusakumatsuda.com)(担当: 松田周作)

■推しの建築書籍(オシホン)を募集します！

皆様が影響を受けた書籍をお貸しください。

展覧会でプロの建築士が影響を受けた書籍を展示させていただきます。建築士が知的産業であり、知識と探求心が建築の創造につながっていることを一般の皆様を知っていただく場とします。

・お貸しいただける書籍のタイトルをメールにて教えてください。

・お薦めのポイントをテキスト(140字以内)でご紹介ください。

・来場者が手に取り中身を見てもよいかを教えてください。

・磯崎新氏の関連本があれば教えてください。

・100冊程度集めたいと企画しています。

・書籍のジャンルに縛りはありません。

(一般書籍、雑誌、写真集、パンフレット、チラシなど)

・9月15日までにお知らせください。

・メールで情報を整理したのち、お貸しいただく方にお返事をさせていただきます。

・書籍の借り受け方法は後日ご案内いたします。

写真はこちらにお送りください。

mail: [info@ikbaa.com](mailto:info@ikbaa.com)(担当: 池邊慶太)



## おおいたの推しの建築展 —磯崎新と大分のまちづくり—

**開催趣旨：**大分の生んだ世界的建築家 磯崎新氏が昨年末に亡くなりました。氏はどのような建築家だったのでしょうか？その思考は建築を越えて文化・芸術など多岐にわたり、私たちにその全てを理解できることはないと思います。しかし、もし磯崎新氏がいなかったら大分の建築の世界は今とは違っていたはずです。その存在と影響力は様々な形でここ大分に残っています。そしてこれから、どのような未来へとつながっていくのでしょうか？追悼の意味を込め、大分の建築を知り、これからの大分のまちの未来を考える展示会を企画しました。

**開催内容：**建築関係者だけではなく多くの皆様楽しんで頂ける企画を目指して「推しの建築」をテーマにします。「推し」とは近年使われている造語で「イチオシ」から派生したものとされています。人に薦めたいほど自分が好きなアイドルや俳優を総称して「推し」と呼ぶこともあります。実は建築関係者にはだれしも「推しの建築」があります。会場ではプロの建築士たちの様々な推しの建築を展示します。会場にお越しいただき、ぜひ皆さんも推しの建築を見つけてください。会場は3部にわけて構成します。

### 1部『オシケン（推し建築）』

プロの建築士がマニアならではの視点から磯崎建築をはじめとした大分県内の建築やまちを推します。ちょっと変かなと思われる視点もあるかもしれませんが、それも含めてのオシケンですので、ぜひ楽しんでご覧いただけましたら幸いです。

### 2部『オシホン（推しの書籍）』

多くの著書を残した磯崎氏は、多くの蔵書も残しました。大分市に寄贈された蔵書の一部をご紹介しますとともに、建築士の推しの書籍もご紹介いたします。建築の創造力の源にもなるオシホンを知る機会となります。

### 3部『オシカツ（推しの建築活動）』

建築士は建築を造る仕事以外にも、実に様々な活動をしています。大分県内各地の建築のオシカツを通して、地域性豊かな大分のまちに触れることができます。

開催場所：大分市美術館 企画展示室1

開催日時：2023.10.20（FRI）～11.19（SUN）10:00～18:00

休展日：10.23(MON)、10.30(MON)、11.7(TUE)、11.13(MON)

入場料：無料

主催：大分市、公益社団法人大分県建築士会、大分市教育委員会

協賛：大分キヤノンマテリアル㈱、キヤノン㈱、他

後援：大分合同新聞、他

協力：アートプラザ

※企画書の詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

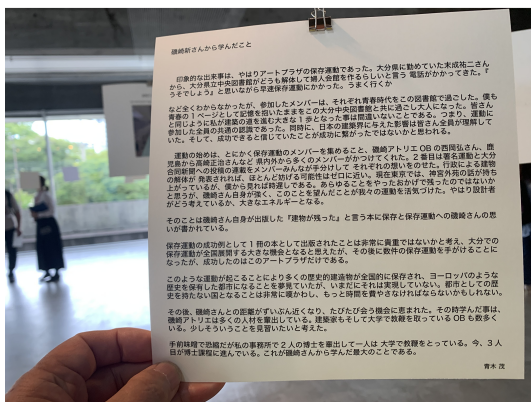
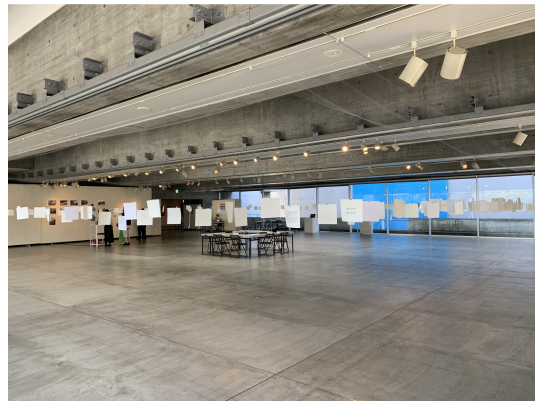
報告 ① アートプラザ25周年記念事業の開催

大分支部がアートプラザとの共催で「アートプラザ25周年記念事業 —think of Arata Isozaki—」を開催しました。

「**展覧会 —Arata Isozakiからの問い—**」は、令和5年7月26日(水)から8月15日(火)まで開催されました。

展覧会は、磯崎新氏が2019年のプリツカー賞受賞スピーチの中で提起した

「**architectureとは何か**」との問いに答える形で、全国から寄せられた答えを展示したものです。アートプラザとなる前の、「旧大分県立図書館保存運動」の様子も寄稿されていました。展示風景は、七夕飾りのようでもあり、雲のようでもありました。沢山の答えをありがとうございました!!



7月28日(金)には、磯崎新アトリエ出身の建築家青木淳氏の講演会「磯崎新のはじまり」が開催されました。ファシリテーターは、同じく磯崎新アトリエ出身の藤本貴子さんが務め、大分での「岩田学園体育館」の仕事等も話して頂きました。建築関係者はじめ一般の方、大学生高校生も多くいました。高校生や





若い建築家からの質問もあり、活気に満ちた講演会でした。

また、7月29日(土)には、「磯崎建築を巡るバスツアー」が開催され、ガイドは、伊藤憲吾支部長、花宮亮氏(神力設計)が務めました。岩田学園、大分県立図書館、ビーコンプラザ、アートプラザを巡り、岩田学園では、特別に青木淳氏がガイドされて、豪華なバスツアーになりました。



### 大分市のアートプラザが開館25周年記念事業

「建築とは何か」... 最終的な中心の問いへの答えがまず重要。自身の奮闘をその場で記入することもできる。大分市博物館の2フロアが、その問いを問い続ける。

1日ワークショップ  
小学生以上参加者募集  
お申し込みはアートプラザまで  
0977-536000(6:30～18:00)

## 磯崎新氏「建築」の可能性

### 身近でいろいろな側面捉えて

「建築とは何か」... 最終的な中心の問いへの答えがまず重要。自身の奮闘をその場で記入することもできる。大分市博物館の2フロアが、その問いを問い続ける。

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

### 風格ある建築物に刺激 バスツアーで 最高傑作再認識

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

「環境は自分で変えられる 建築家の青木淳さんが追悼講演会」

新聞記事【大分合同新聞:令和5年8月5日(土)掲載】

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## 報告 ② 令和5年度 第32回全国女性建築士連絡協議会の開催

令和5年7月29日(土)、30日(日)に、「令和5年度 第32回全国女性建築士連絡協議会(石川)」が、「守り・育て・受け継がれる技術、手仕事」の大会テーマのもと、金沢市で開催されました。大分支部からも6名が参加しました。

金沢市文化ホールで開催された「分科会」では、大分からも高橋由美さん(大分支部副支部長)司会の下、小関公香さん(大分支部常議員)が「灯台が照らした未来への道すじ」の演題で発表しました。

本人いわく、「人前に話慣れていない中での発表でしたが、関崎灯台の調査、文化財登録までの流れ、その後の文化財登録イベント開催、その他ヘリテージ関係の取り組みやその他の関連活動を中心にお話しました。」

谷川先生も出席され、参加者の中には灯台に興味ある方が多く、北海道で同じように現在調査を進めている方や、山形の酒田湊の木造灯台を、ひいおじいさんが造った方などと意見交換も行ったとの事です。また、「関崎灯台調査報告書」の購入希望もありました。

### 【小関公香さんのコメント】

これらの交流を大切にしながら、今後の関崎灯を見守って行きたいと思います。

ありがとうございました。







●参加した大分県建築士会の面々



### 報告 ③ 罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会の開催

災害発生後の罹災証明を発行するための住家の被害認定調査については、本来は被災自治体が調査することとなっておりますが、自治体行政職員の人手不足などや調査判定の公平性・正確性の観点から行政職員とともに関係する建築士等の参加が強く求められているところでもあります。

令和5年8月3日(木)13:30より、竹田市総合社会福祉センターの多目的ホールにおいて、「罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会」が開催されました。講師に渡邊豊基氏(佐賀関支部、本会防災委員会チームリーダー)、堤寛氏(大分支部、本会防災委員会委員)を迎え、会員19名、11行政機関29名の合計48名が参加し、調査員の技術力の維持向上を目的に、被害認定調査の基礎知識、調査実務のポイント等についての講義がありました。いつ大災害が起きても不思議ではない近年の気象状況ですので、特に矢面に立つ行政職員にとりましては、予備知識となる有意義な研修会となったようです。



**罹災証明で研修会**  
**県建築士会が竹田市で**

自治体や倉をから約45人会参加

県建築士会（幸勝美会長）は先に、竹田市内で「罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会」を開いた。自治体行政職員や会員など約45人が参加し、災害発生時に行う現地での調査内容、基準点、書類の記入例など、基礎的な内容を学んだ。

今回の研修会は、近年県内でも発生が多い地震と水害の二つの災害に注目して実施された。発災時に家屋の被災状況を認定する「罹災証明書」は、各自治体の行政職員が実際に現地を調査、基準項目と比較して書類を作成、発行する流れとなるが、これらは被災者の対応、復興へ向けての対応と並行して行われることから、人手が足りず、スピード不足となることが多い。この解消と同時に公平性を正確性の観点も求められ、どうしても知識を持つ第三者機関の協力が不可欠。こうした事情を背景に、住宅の専門的な知識を持つ団体として県建築士会は「災害発生時における住家の被害認定に関する協定」を2018年に県と結んでいる。会は研修会を定期的に行い、現地向かう行政関係者や会員が速やかに業務に当たれるようにサポートしている。

研修会では、今永和消防防災委員長が「今後も自然災害は増加傾向にあり、その際迅速な対応が求められるのがこの罹災証明書の発行。保険会社への申請で必須となるこの書類の作成は、被災者が元通りの日常を送れるようになるために、また金銭的な面においても重要な書類となる」と同証明書の重要性を話し、その後、渡邊豊消防防災委員会チームリーダーが、被害認定調査に関わる基礎知識・法制度などについて、また堤寛消防防災委員が被害認定調査の実務についてそれぞれ資料を基に講演した。また、発災時の協力体制依頼の流れや協定内容などについても説明が行われた。

参加者は、いつの間にか分からない災害の発生に備え、調査内容や書類の記載方法に真剣に耳を傾けていた。

（佐藤万寿）

新聞記事【大分建設新聞：  
 令和5年8月22日（火）掲載】  
 ※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

**報告 ④ 建築キッズボランティアガイドツアーの開催**

令和5年8月6日（日）15:00より「建築キッズボランティアガイドツアー」が開催されました。

昨年度からアートプラザとの共催で進めてきました建築キッズボランティアガイドの2回目の実演です。今回は「アートプラザ開館25周年記念イベント ―think of Arata Isozaki―」の会期中に開催されました。大分市美術館館の菅館長講演会の終了後でもあり、多くの観客が集まり、5名のガイドの説明に聞き入っていました。前回よりも声も大きくなり、堂々としたガイドでした。17時頃に解散しました。

青年部の野口浩平さん、小関公香さん、和田恵利子さんがサポーターとして付添いました。



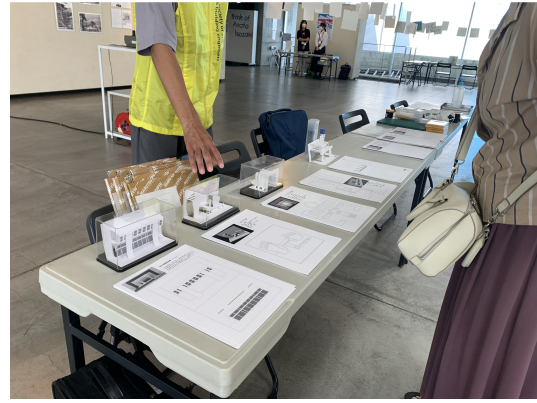
## 報告 ⑤ おりがみ建築ワークショップ

### 「アートプラザをつくってみよう」の開催

「アートプラザ」は、大分県立図書館として1966年(昭和41年)に完成しました。大分市出身の世界的建築家「磯崎新」の代表作で、取り壊しの危機を市民の保存運動により乗り越え再生した建物です。

令和5年8月11日(金・祝)「アートプラザ開館25周年記念イベント —thinkofArataIsozaki—」の期間中に、おりがみ建築ワークショップ「アートプラザをつくってみよう」が開催されました。10時に2階アートホールに10名の参加者を迎えて、造形班の野口浩平副青年部長、小田部維さんの指導で、初歩の「人面」作成から開始しました。その後、参加者の好きな建物の作成にとりかかり、難易度の高い「アートプラザ」作成に挑戦する子も何人かいました。中には、保護者の方が真剣にのめり込む親子もいました。完成品を持って集合写真を撮り、12時過ぎに解散しました。





## 報告 ⑥ まちづくり・建築よろず相談会の開催

また、大分市まちなみ企画課・住宅課との協働により大分支部公益事業として、毎月定例で開催しています「まちづくり・建築よろず相談会」が、8月17日(木)10時から15時までJ:COMホルトホール大分のまちづくり情報プラザで開催されました。

この日は相談員の江藤邦雄さんと、省エネ関連の相談員として「建築物グリーン化促進事業推進小委員会」から末成祐二さんが対応いたしました。

次回は9月21日(木)です。開催案内は、大分市報速報、J:COMホルトホール大分のホームページ(イベントカレンダー)、掲示板、チラシ置き場(市民図書館横の腰壁)でもご案内しております。皆様の周囲の方でご相談を希望する方にお知らせください。

なお、よろず相談員を随時募集していますので、事務局(阿南・山田)までお気軽にご連絡ください。お待ちしております！

電話:097-532-6607      メール:info2@oita-shikai.or.jp



## 報告 ⑦ 二級建築士製図対策勉強会の開催

令和5年8月23日(水)にアートプラザの2階研修室で「二級建築士製図対策勉強会」が19時から開催されました。

今年度の課題は「専用住宅(木造)」です。5名の参加者があり、講師にORTCO DESIGNの甲斐啓大氏を迎え、大分支部青年部情報班3名がサポートしながら勉強会が進められました。

前半は、課題の読み込み、ゾーニング、プランニング等をプロジェクターを使い動画で実践的な説明がありました。

後半では、参加者が持参した図面を囲んでグループ学習がありました。計画のポイント、図面表現のテクニック等の説明があり、図面の作図上の悩み等活発な質疑応答があり、あっという間に終了時間となり、20時40分頃終了しました。

皆さん、合格目指して最後まで頑張ってください!!

### 【参加者の声】

- 伏図が難しいんです。



## 案内 ① 今後のイベント等

※いずれの行事も予定です。新型コロナウイルス感染及び拡大防止の観点から中止や延期の場合があります。

【凡例】

★①(黒塗潰し星・数字):「案内①今後のイベント等」で詳細案内

☆①(白抜き星・数字):「案内②定期スケジュール」で詳細案内

## 9月

- 6日(水)☆②.建築士定期講習(協会受付) @大分職業訓練センター
- 10日(日) 二級建築士設計製図試験 @大分県立芸術文化短期大学
- 13日(水)☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 16日(土)★①.ARTPLAZA建築キッズフォトコンテスト @アートプラザ
- 17日(日)★②.ビルド大分スクール「土木・建築おしごと教室」建築講座  
@大分県建設技術センター 花津留庁舎
- 18日(月・祝)★③. 柞原八幡宮仲秋祭・浜の市 神輿昇奉仕 @柞原八幡宮
- 21日(木)☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 24日(日)★④.建築模型製作体験 @コンパルホール
- 29日(金)★⑤.支部長・支部事務局員・委員長合同会議

## 10月

- 8日(日) 一級・木造建築士設計製図試験 @大分県立芸術文化短期大学
- 11日(水)☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 13日(金) 建築物グリーン化促進事業  
「第1回技術者向け研修会」 @大分銀行宗麟館
- 15日(日) 和のすまいをつくろう @ホルトホール
- 19日(木)☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 20日(金) 磯崎新大分市美術館連携「おおいたの推しの建築展」開催日

- 21日(土) 建築甲子園大分県大会選考会 @iichiko総合文化センター
- 24日(日) ☆②.建築士定期講習(士会受付) @大分職業訓練センター
- 27日(金) 全国大会 静岡大会 @静岡市

## 11月

- 1日(水) 増改築相談員研修の開催 @コンパルホール
- 8日(水) ☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 11日(土) 建築物グリーン化促進事業  
「第1回県民向けフォーラム」 @ビーコンプラザ
- 14日(火) ☆②.建築士定期講習(士会受付) @日田市 AOSE
- 16日(木) ☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 19日(日) 磯崎新大分市美術館連携「おおいたの推しの建築展」最終日
- 22日(火) ☆③.既存住宅状況調査技術者講習(新規) @事務局会議室

### ★①.ARTPLAZA建築キッズフォトコンテスト @アートプラザ

磯崎新大分市美術館連携事業の「おおいたの推しの建築展」関連事業として、大分キャンパルマテリアル様の協賛で、「ARTPLAZA 建築キッズ フォトコンテスト」を下記のとおり開催します。

デジタル一眼レフカメラの使い方や、印刷・色の仕組みも学ぶことができます。撮影した写真は、お気に入りの1点をプリントアウトして当日お渡します。

また、「おおいたの推しの建築展」開催中に展示し、優れた作品は表彰もします。

つきましては、広く参加者を募りますので、会員皆様の周囲の小学生にお声がけしてください。

記

■開催の主旨



本企画は今秋に開催予定の「**おおいたの推しの建築展**」関連事業として開催されます。アートプラザ探検隊として、磯崎新氏設計のアートプラザ(旧大分県立図書館)の建築に触れ、特徴的な空間や驚きの外観をカメラに収めてみませんか。写真撮影の体験をとおして磯崎建築の魅力を発見できます!!

- ・開催(撮影)日時:2023年**9月16日(土)午前10時**~12時30分
- ・集合場所 :アートプラザ 研修室(大分市荷揚町3-31)  
※駐車場:大分市臨時駐車場(城址公園内)
- ・募集定員 :**30名**(応募者多数の場合は抽選)
- ・応募対象 :小学校1年生~6年生  
※3年生以下は保護者同伴でお願いします。
- ・参加費 :**無料**(デジタル一眼レフカメラは当日貸与)
- ・申込み・問合せ先:(公社)大分県建築士会 (阿南・山田宛)  
TEL 097-532-6607  
FAX 097-532-6635 又はmail [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)  
※お子様・保護者様の氏名、住所、連絡先電話番号、  
お子様の学年
- ・申込締切 :2023年**9月7日(木)**
- ・作品の展示 :大分市美術館「**おおいたの推しの建築展**」開催期間中  
期間(予定)  
2023年10月20日(金)~11月19日(日)
- ・作品の表彰 :大分県建築士会会長賞、副賞等
  
- ・主催 : (公社)大分県建築士会
- ・協賛 :大分キャノンマテリアル(株)・キャノン(株)
- ・協力 :アートプラザ





## ARTPLAZA 建築キッズ フォトコンテスト参加者募集



### ■開催の主旨

本企画は今秋に開催予定の「おおいたの推しの建築展」関連事業として開催されます。アートプラザ探検隊として、磯崎氏設計のアートプラザ（旧大分県立図書館）の建築に触れ、特徴的な空間や驚きの外観をカメラに収めてみませんか。

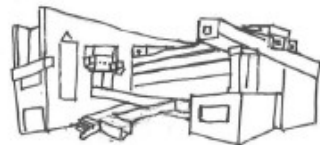
写真撮影の体験をとおして磯崎建築の魅力を発見できます!!

- ・開催（撮影）日時：2023年9月16日（土） 午前10時～12時30分
- ・集合場所：アートプラザ 研修室（大分市荷揚町3-31）  
※駐車場は大分市臨時駐車場（城址公園内）をご利用ください。
- ・募集定員：30名（応募者多数の場合は抽選）
- ・応募対象：小学校1年生～6年生 ※3年生以下は保護者同伴をお願いします。
- ・参加費：無料（デジタル一眼レフカメラは当日貸与）
- ・お申込み・お問合せ先：（公社）大分県建築士会（阿南・山田宛）  
TEL：097-532-6607  
FAX：097-532-6635  
mail：[info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)

※お申込みの際に、お子様・保護者様の氏名、住所、連絡先電話番号、お子様の学年をお知らせください

- ・申込締切：2023年9月7日（木）
- ・作品の展示：大分市美術館「おおいたの推しの建築展」開催期間中
- ・期間（予定）2023年10月20日（金）～11月19日（日）
- ・作品の表彰：大分県建築士会会長賞、副賞等

- ・主催：（公社）大分県建築士会
- ・協賛：大分キヤノンマテリアル（株）・キヤノン（株）
- ・協力：アートプラザ



**来月、キッズフォトコンテスト  
レンズ越し 建築に親しんで**



磯崎建築の一つのアートフラザ。写真撮影を体験できる＝大分市荷揚町

**大分市のアートフラザ**

【大分】写真撮影体験を通して建築に親しむイベント「ART PLAZA建築キッズ フォトコンテスト」が9月16日、大分市荷揚町のアートフラザで開催される。県内の小学生を対象。同日まで参加者を募集している。無料。

県建築士会が大分キヤノンマテリアルなどの協力で開催。午前10時～午後0時

半。参加者にデジタル一眼レフカメラを貸し出し、使い方を説明。同市出身で世界的建築家の磯崎新さん（昨年12月に死去、享年91）が設計した同館（旧県立大分図書館）を撮影してもらおう。撮影した中で気に入った1点をプリントアウトして渡す。

3年生以下は保護者同伴。定員30人（応募多数の場合は抽選）。館内の特徴的な空間や外観の撮影を楽しみながら磯崎建築の魅力に触れてほしい。同会「おおいたの推しの建築展」（10月20日～11月19日開催予定、大分市美術館）の関連事業として企画。作品は同展で展示し、優秀作品は表彰する。

申し込みは県建築士会（097・5332・6607）、メール（info@oita-shikaku.jp）など。参加者の氏名と学年、保護者名、住所、連絡先を知らせる。（玉井美智子）

新聞記事【大分合同新聞：令和5年8月24日（木）掲載】

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## ★②.ビルド大分スクール「土木・建築おしごと教室」

### 建築講座 @大分県建設技術センター 花津留庁舎

本年度もBUILD OITA（おおいた建設人材共育ネットワーク）の委託事業で、建設分野の各団体が共同して、進路選択期を迎える中学生を対象に、建設分野への興味・関心を深め、建設系学科への進学を意識づけるために体験型の講座を実施する事業です。

特に大分県建築士会は「建築講座」を大分県建築住宅課と共同担当しています。

「3D設計ソフトでマイホーム設計体験」、「おりがみ建築ワークショップ」を企画し、大分支部からも5名のスタッフがサポートします。より多くの方に参加いただきますよう、ご案内いたします。

記

日 時：（建築講座）令和5年9月17日（日） 10:30～11:30

対 象：小学5年生～中学2年生

定員:15名

参加費:無料

会場:(公財)大分県建築技術センター 花津留庁舎 研修棟  
大分市花津留2-2-5(平和市民公園横)

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

おおいた建設人材共有ネットワーク

# BUILD OITA スクール



親子で体験!

# 土木・建築 おしごと教室



BUILD OITA



2023

対象 小学5年生▶中学2年生

## 9/16(土)・17(日)

### 参加費 無料

※事前申込み必要

ドローンを操作してみよう!

講座 1

### 測量



建設の最新技術を体験!

講座 2

### 最新技術

橋のプラモデルを作ろう!

講座 3

### 土木設計



3Dソフトで設計体験!

講座 4

### 建築



災害をVRで体験しよう!

講座 5

### 防災・減災



模型で地盤調査体験!

講座 6

### 地盤



SCHEDULE

### 1日目

9/16(土)

講座 1 ... 10:30~11:30

講座 2 ... 13:30~14:30

講座 3 ... 15:00~16:00

### 2日目

9/17(日)

講座 4 ... 10:30~11:30

講座 5 ... 13:30~14:30

講座 6 ... 15:00~16:00

※各講座の30分前から受付開始します。  
※受講は児童・生徒1名につき1講座です。

会場

(公財)大分県建設技術センター  
花津留庁舎 研修棟  
大分市花津留2-2-5(平和市民公園横)

定員

各講座15組/計90組  
(抽選、小学生は保護者同伴必須)

申込期間

9/4(月)AM9:00~9/8(金)正午



平和市民公園の駐車場  
をご利用ください。



### ★③. 柞原八幡宮仲秋祭・浜の市 神輿昇奉仕 @柞原八幡宮

コロナ禍で制限されていた「浜の市」が、4年振りの通常開催で開催されます。

「柞原八幡宮の御神輿」が、「浜の市仮宮(御旅所)」から「本宮」へ還るための「御神輿の担ぎ手」のお手伝いを大分支部で行います。

旧来の伝統を体験できる機会ですので、是非、多くのご参加をよろしくお願いいたします。

#### 記

日 時: 令和5年9月18日(月・祝) 14時30分集合

集合場所: 柞原八幡宮 浜の市仮宮 (大分市浜の市1-4)

※駐車場は「グローバルライフ生石」南隣接地

募集人数: 20名

### ★④. 建築模型製作体験 @コンパルホール

毎年好評の「建築模型製作体験」を下記のとおり開催します。

「住吉の長屋(安藤忠雄)」または「塔の家(東孝光)」、「スカイハウス(菊竹清訓)」の模型を6時間(予定)かけて製作します。建築が立体となって現れる過程を楽しんでほしいと思います。

会員の皆さんからも、周囲の高校生や大学生、一般の方に参加の声掛けをしていただきたいと思います。

#### 記

日 時: 令和5年9月24日(日) 9:30～17:30

場 所: コンパルホール 3階 300会議室

参加料: 1000円

定 員: 10名(高校生以上)

持ち物: 制作に必要な道具は、こちらで一式用意します。

(※カッターを使用します。)

また、特別講座「建築模型を活かした設計プロセス」も同時開催されます。

講師：SMAA 松田周作建築設計事務所 代表 松田周作氏

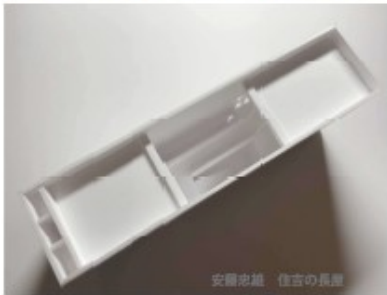
申込先：**参加希望の方は9月19日(火)までに、**

大分県建築士会大分支部事務局(阿南・山田)にご連絡ください。

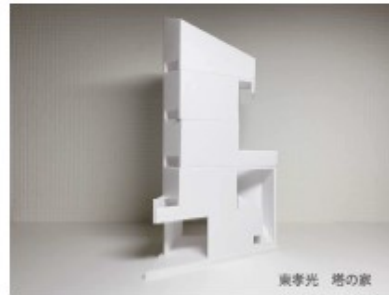
電話：097-532-6607      メール：[info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)



設計に必要なスキルを身につけよう  
**建築模型製作体験**



安藤忠雄 信玄の長廊



東孝光 塔の家

建築設計の仕事において、模型は重要なツールです。図面で伝えるよりも、多くの情報が模型にはあり、クライアントに設計の意図を分かりやすく伝えることができます。また、実際の建物が目の前に現われるのは、とても魅力的です。現在建築を学んでいる方、建築学科への進学を考えている方、建築に興味のある方、どなたでもご参加いただけます。建築模型の製作を通じて、建築の面白さを体験してみてください。

- 日時 : 令和5年9月24日(日) 9:30~17:30
- 場所 : コンパルホール 3階 300会議室 (大分市内町1丁目5番38号)
- 参加費 : 1,000円
- 定員 : 10名程度
- 持ち物 : 模型製作の道具はこちらで一式用意します
- 申込先 : 公益社団法人大分県建築士会 大分支部  
TEL 097-532-6607 FAX 097-532-6635 MAIL info2@oita-shikai.or.jp

※電話、FAX又はメールでお申込みください。  
※お申込みの際には、氏名、年齢、連絡先をお知らせください。  
※頂いた個人情報は、建築士会からのご連絡以外には使用いたしません。  
※新型コロナウイルス感染症大防止の観点から、開催を延期する場合があります。  
※参加者の方々には、当日の体調チェック及び会場での感染防止にご協力をお願いします。

※模型製作に関わる出展は、「TOTO出版 安藤忠雄の建築1」「別冊新建築 日本現代建築家シリーズ4 東孝光」より引用しています。

特別講座  
「建築模型を活かした設計プロセス」



講師：建築家 松田周作 氏  
(SMAA 松田周作建築設計事務所 代表)

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## ★⑤.支部長・支部事務局員・委員長合同会議 @アートホテル大分

「支部長・支部事務局員・委員長合同会議」を下記のとおり開催します。

### 記

日 時: 令和5年9月29日(金) 14:30～17:00

場 所: アートホテル大分(大分市都町2-1-7)

議 事: ①公益目的事業の説明

②インボイス制度について

③本年度の主な取組

④支部公益活動報告

⑤その他

情報交換会: 17:30～19:30 同ホテル「スカイホール」

## 案内 ② 定期スケジュール

### ☆①.監理技術者講習の開催(監理技術者以外の方も受講可能)

大分県建築士会では毎月建築工事の事例を多く採りあげた内容で「監理技術者講習」を開催しています。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の「建築工事の分野で活躍されている監理技術者」にとりましては、実務に役立つ充実した内容のテキストを使用して講義を行います。講習会日程は下記のとおりです。CPD6単位が付与されます。

なお、監理技術者以外の建築士や技術者の方も受講可能です。日頃の工事監理業務に役立ちますので、是非ご受講ください。

#### 【令和5年度の開催予定】

毎月「第2水曜日」の開催予定です。

○日 程: 令和5年



4月12日(水) 済

5月 未開催 済

6月14日(水) 済

7月12日(水) 済

8月 9日(水) 済

9月13日(水)

10月11日(水)

11月 8日(水)

12月 未開催

令和6年

1月10日(水)

2月14日(水)

3月13日(水)

○時 間:8:50~16:40〔 受付8:30開始 〕

※8:45~ 8:50の5分間に講習の運営説明があります。

○会 場:(公社)大分県建築士会会議室

○形 式:DVD講習

○定 員:各回3名程度

○受講料:WEB申込 9,500円/窓口・郵送申込 10,000円

※受講申し込みは[日本建築士会連合会HP](#)よりお申込ください。

## ☆②.建築士定期講習の開催

建築士事務所に属する建築士に3年毎の受講が義務付けられた定期講習です。令和5年度の受講対象者には4月上旬に(公財)建築技術教育普及センターより「プレ印字版」の受講申込書がご自宅宛てに送付されています。(前回3年前の講習を、(公財)建築技術教育普及センターで受講した方のみ)

### 【受講対象者】

前回受講年月日が令和2年4月1日～令和3年3月31日の所属建築士の方

**【令和5年度の開催予定】**

年8回の開催予定です。会場が大分、中津、日田の3会場です。

また、受付窓口を建築士会、建築事務所協会を担当していますので、お間違えの無いようお願いいたします。

○日 程: 令和5年

4月～6月 未開催済

7月19日(水) 済

(大分会場/受付窓口: 建築士会)

8月23日(水) 済

(中津会場/受付窓口: 事務所協会)

9月 6日(水)/ 7月10日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口: 事務所協会)

**※定員に達した為、受付を終了しました。**

10月24日(火)/ 9月 1日受付～10月13日

(大分会場/受付窓口: 建築士会)

**※残りわずかです。**

11月14日(火)/10月 2日受付～11月 2日

(日田会場/受付窓口: 建築士会)

12月14日(木)/11月 6日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口: 建築士会)

令和6年

1月17日(水)/12月 4日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口: 事務所協会)

2月 未開催

3月12日(火)/ 1月22日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口: 事務所協会)

○会 場: 大分、中津、日田の3会場

大分会場/大分職業訓練センター

中津会場/中津建設会館

日田会場/日田市AOSE 多目的ホール

※申込については、窓口申込の他、郵送での申込を受付けています。

※申込書のダウンロードについては、(公財)建築技術教育普及センターのホームページをご覧ください。

<https://www.jaeic.or.jp/koshuannai/teikikoshu/kteiki/index.html>

※(公財)建築技術教育普及センターでは、講義から修了考査まで全てをオンラインで完結する「オンライン講習」も実施しています。

詳細は、こちらをご覧ください。

[オンライン講習\(WEB講義+WEB修了考査\) 建築技術教育普及センターホームページ \(jaeic.or.jp\)](#)

### ☆③.既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新講習)の開催

改正宅建業法の重要事項説明の既存住宅状況調査をするには、この講習を修了し、登録されることが必要です。

※資格を取得した年度の3年後の年度末までが有効期限となります。

有効期限が終了するまでに更新講習を受講すると継続的に資格を保持できます。

#### 【令和5年度の開催予定】

##### ○新規講習(年1回開催)

日 程:令和5年11月22日(水)

開 場:(公社)大分県建築士会会議室

##### ○更新講習(年2回開催)

日程①:令和5年8月22日(火) **済**

開 場:コンパルホール

日程②:令和6年1月16日(火)

開 場:(公社)大分県建築士会会議室

申込と詳細については、下記URLの連合会のHPの「既存住宅状況調査技術者講習」をご

覧ください。

<https://www.kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujoyokochosa.html>

#### 【オンライン学習(新規講習・更新講習)のご案内】

インターネット環境の整ったご自宅のパソコンや職場のパソコンにて受講可能です。修了考査の解答までオンラインで完結します。

### ☆④.まちづくり・建築よろず相談会の開催

本年度の大分支部公益事業として、大分市まちなみ企画課・住宅課と(公社)大分県建築士会の協働により、まちづくりや住宅等に関する身近な相談を受ける場を定期的を開催しています。

今年度より省エネについても相談を受け付けています。下記のとおり開催しますので、皆様の周囲でお困りの方がいましたら周知いただき、お気軽にご相談ください。

❖ 都市計画や、区画整理事業、地域の活性化、まちの景観向上などのまちづくりに関することは、大分市まちなみ企画課が、空き家問題に関することは、大分市住宅課(空き家相談出張窓口)が相談を受けます。

❖ 木造住宅の耐震化や、省エネ、住宅等の設計・増改築、工事、トラブルなどでお困りの相談に、大分県建築士会大分支部会員(建築士資格を持った会員)が建築専門家としての立場から適切な意見やアドバイスを行います。  
(現在係争中の案件は相談対象外となります。)

#### 【令和5年度の開催予定】

毎月「第3木曜日」の開催予定です。

(大分市まちなみ企画課・空き家相談出張窓口と同時開催)

○日 程: 令和5年

4月20日(木) 済

5月18日(木) 済

6月15日(木) 済

7月 9日(日) 済「建築士の日」記念事業

7月20日(木) 済

8月17日(木) 済

**9月21日(木)**

10月19日(木)

11月16日(木)

12月21日(木)

令和6年

1月18日(木)

2月15日(木)

3月21日(木)

○時 間:10時～12時(休憩)13時～15時

○会 場:J:COMホルトホール大分

1階 まちづくり情報プラザ(図書館入口横)

○相談料:無料

○その他:相談内容がわかる資料(図面、写真、契約書など)があれば  
お持ちください。

## 案内 ③ 連合会からのご案内

### ▲ 1.新型コロナウイルス感染症関連情報

連合会のHPに「新型コロナウイルス感染症関連情報」が掲載されています。

ご覧ください。

内容は順次更新されております。最新の情報をご確認ください

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2020/2020-00-00.html>

【内容】

1. 各種講習会に関する情報

2. 建築士試験・建築士制度に関する情報
3. 各団体等への要請等に関する情報
4. 新型コロナウイルス感染症に関する国土交通省の対応
5. 関連情報

※大分県の新型コロナウイルスに関するお知らせは、以下をご覧ください。

<https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/>

※大分市の新型コロナウイルス感染症特設ページは、以下をご覧ください。

<https://www.city.oita.oita.jp/o029/coronavirus.html>

---

## ▲ 2. 建築士賠償責任補償制度(けんばい)

耐震偽装事件以降、国民の建築業界への不信が高まる中、建築物の安全性を確保するために重要な役割を担う建築士として、日々適正な業務遂行のために力を注いでおられることと思います。

一方で、品質管理をどんなに徹底しても、不測の事故が発生してしまう可能性を完全に排除することができないのも現状です。

このような事態に備え、公益社団法人日本建築士会連合会を契約者とし、建築士会会員が経営・勤務または所属する事務所の方を加入者とする建築家賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、サイバーリスク保険の団体契約のご案内です。

建築士としての業務の安定化を図り、不測の事態への賠償資力を確保するために、より多くの会員事務所が本制度にご加入されますようご案内申し上げます。

※概要につきましては、[こちらのチラシ](#)をご覧ください。

※詳しい内容や保険料、お申込みについては[日本建築士会連合会HP](#)をご覧ください。

---

### ▲ 3.民間(七会)連合協定工事請負契約約款の改正について

令和5年1月1日付で民間(七会)連合協定工事請負契約約款が改正されています。

1月1日以降現行約款を使用される場合には発注者・受注者間において、工事請負契約約款の特約として、「変更合意書」を締結の上ご使用くださいますようお願い申し上げます。

令和5年度より大分県建築士会事務局では、改正版を取り扱っています。

○金額(税込) 会員:837円 一般:930円

※詳しくは、以下の(公社)日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

<https://aba-svc.jp/cur/main/index.cgi?mode=detail&iid=4&tm=1669102962>

---

### ▲ 4.民間(七会)連合協定 小規模建築物工事約款、 マンション修繕工事約款、 リフォーム工事約款の改正について(お知らせ)

民間(七会)連合協定工事請負契約約款(元請契約約款)を令和5年1月1日付で改正することをお知らせいたしました。今般、当委員会で発行する「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」「マンション修繕工事請負契約約款」及び「リフォーム工事請負契約約款」につきましても、令和5年(2023年)2月1日付で同様の改正を行うことと致しましたので、この旨お知らせいたします。

今回の改正の目的は、反社会的勢力排除のさらなる徹底を図るため暴排条項を充実させたこと(三約款共通)並びに危険な盛土等の発生を防止するため建設発生土の搬出先等を明確化すること(小規模建築物工事約款のみ)にあります。

#### 1. 改正内容(新旧対照表)

○小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/microbuilding-r0502-old-and-new-list.pdf>

○マンション修繕工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/condominium-r0502-old-and-new-list.pdf>

○リフォーム工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/renovation-r0502-old-and-new-list.pdf>

2. 約款改正日 令和5年(2023年)2月1日(三約款共通)

(改正約款販売開始日2月20日以降)

3. 現行約款への対応

当委員会では、上記のとおり令和5年(2023年)2月1日付で当委員会約款を改正することから、その日以降に現行約款を使用される場合には、発注者・受注者間において、工事請負契約の特約として、別紙「変更合意書」を締結の上、ご使用下さるようお願い申し上げます。

※変更合意書は現行版(令和2年4月改正版)本契約書締結と同時に、別途に双方記名押印して取り交わすことを予定しています。本契約を補充する文書として、200円の印紙の貼付が必要です。

(変更合意書)

○小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/microbuilding-r0502-modification-agreement.pdf>

○マンション修繕工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/condominium-r0502-modification-agreement.pdf>

○リフォーム工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/renovation-r0502-modification-agreement.pdf>

---

## ▲ 5.免状型の一級建築士登録証明書」の発行

近年、カード型の一級建築士免許証明書の交付を受けた建築士等から、一級建築士の免許を保有している事を証明するものを、建築事務所に掲示したい要望に対応するため、「免状型」の一級建築士登録証明書(事務所等掲示用)を発行する事になりました。

○発行手数料： 1,780円

○証明される内容：氏名(フリガナ)、生年月日、登録番号、登録年月日  
など



※詳しくは、[こちらのチラシ](#)をご覧ください。

## 案内 ④ 図書・書式のご案内

### ▲ 1.各種契約書類及び契約約款(改正版)の発刊

民法等の改正を踏まえた以下の改正版(令和2年4月改正)が発刊されています。

- 「四会連合協定 設計・監理業務委託契約書類」
  - ・一般価格 1,320円(税込)
  - ・会員価格 990円(＼)
- 「四会連合協定 小規模向け設計・監理業務委託契約書類」
  - ・一般価格 1,100円(税込)
  - ・会員価格 880円(＼)
- 「民間連合協定 工事請負等契約約款契約書関係書式」
  - ・一般価格 930円(税込)
  - ・会員価格 837円(＼)
- 「小規模建築物・設計施工一括用工事請負等契約約款契約書関係書式」
  - ・一般価格 900円(税込)
  - ・会員価格 809円(＼)
- 「民間連合協定 マンション修繕工事請負契約約款契約書関係書式」
  - ・一般価格 930円(税込)
  - ・会員価格 837円(＼)
- 「民間連合協定 リフォーム工事請負契約書類(書式・約款)」
  - ・一般価格 580円(税込)
  - ・会員価格 522円(＼)
- 改正日 令和2年4月1日

※連合会発行「会報 建築士」令和3年9月号に契約約款の特集記事が掲載されております。

※図書の間合せは、士会事務局までご連絡ください。

電話:097-532-6607 メール:info@oita-shikai.or.jp

## 連載 まっちゃんの伝建地区を巡る旅



松崎和夫さん(本会事務局長・専務理事)が、建築士会の「おおいた地域貢献・まちづくり推進委員会」の委員長や、「町並みとまちづくりを考える県民の会」にも所属され、伝統的建造物や歴史的な町並みの奥深さに魅了されて、伝建地区を巡っていると聞き、寄稿をお願いしました。

巡り歩いた全国の伝建地区を連載で紹介します。

### ⑨ 島根県(その2)「温泉津」

#### ◆太田市温泉津(36.6ha:港町・温泉町)

大森銀山から温泉津に着いたのは、もう夕暮れに近い頃であった。オレンジ色の町の灯りが奥まで続き、大正ロマンが香る温泉街である。ここは島根県の中央部で、太田市西部の日本海側に位置し、江戸時代末期から昭和初期までに建てられた町屋、温泉旅館、社寺などが周囲の環境と一体となって歴史的風致を醸し出している地区である。当地区は、中世から石見銀山(大森地区はその一部)外港として発展してきたところ。戦国時代から江戸時代にかけて銀を運び出す街道の一端として隆盛を誇り、一帯は世界遺産登録地区に含まれている。



●温泉津の町並み 右手は薬師湯



●蛇行している町並み

また、天然の温泉が湧き出る港町でもあり、湯治湯として人気のある温泉場で薬効の高さから多くの入浴客が訪れるとのこと。外湯は「元湯」と「薬師湯」の2か所がありどちらとも所謂、源泉垂

れ流しの温泉である。到着した日は「元湯」に浸かったが、鉄分が多いのだろうか薄茶色の浴槽や床であり、九重町の釜ノ口温泉を思い出した。また、翌朝は「薬師湯」に入り地元の高齢者と関西から訪れた湯治客と言葉を交わした。気持ちのいい空間に浸ると初対面でも会話も弾むものがある。



●元湯



●薬師湯

地区には様々な建物が現存する。木造建築の旅館も数軒あるが、なかでも三階建ての木造旅館が際立って大きな建物であるが、今は休館しているとのこと。

旅館の玄関先で花壇のお手入れをしているご婦人に尋ねてみると、道路側の二階建ては明治二年、奥の三階建て(写真のように五階建てのように見える)は大正11年の建築。かつて多くのお客を泊めていたが、今は建物の下を水路が建物を横切るように流れており、建物に影響が出ているとの事。ご本人は数年まえに永年暮らした東京からUターンされ今は、旅館をどうするか悩んでおられるようであったが、元湯の源泉の管理もされており元湯の詳しい説明もして頂いた。少しずつ出来る範囲で訪れた方にご案内もしておられるようであり、案内サインやスマホに源泉が湧出するシーンも撮影されていた。温泉津の町づくりに関わり、将来に向けて町の活性化を進めて欲しいと思った。



●今は休館となっている木造旅館玄関



●5階建て考えられなくもない旅館。地下部に建物を横断するように水路が走る。

全国の町並みまちづくりを振り返ってみると、北海道小樽運河を保存して町づくりに大きく関わって来られた(故)峯山富美さん、広島県福山市鞆の浦で海岸沿いに県道バイパスの橋が架かる計画に反対しルート変更を実現し、歴史的町並みや古い港湾施設の保存を実現させた松井秀子さん、宮崎県日向市美々津で中心となって伝統的な町並み保存に貢献された佐藤久恵さんなど、女性が先頭に立って町づくりや保存運動に取り組み、伝建地区の選定を実現している地区も多い。むしろ何かと対立する構図に陥りやすい男衆でなく、家庭や子供の視点からも思いを巡らす事の出来る女性が町づくりの先頭に立った方が町の保存や活性化が進む傾向にあることを私たちは学んできた。温泉津も旅館経営の後継者兼元湯の管理人である女性に大きなエールを送りたいと思う。



●地区内では珍しい洋館



●宿泊したゲストハウス「湯るり」。空き家を改修している。宿泊客は女性も含めて若い人が多く、長期滞在されている宿泊客もいた。洗面やトイレは共同。

## 連載 ザキヤマさんの秘境奇行



山崎豊史さん(佐伯建設設計部／本会副支部長)が、廃墟や、秘境を巡るマニアックな？趣味をお持ちと聞き、寄稿をお願いしました。

山崎さんが、「秘境めぐり」や「廃村廃墟めぐり」をしようと思ったきっかけは子供の頃から地図を見るのが大好きで都会よりも山岳集落や離島集落での暮らしや歴史に興味を持ち始めたのが始まりで、現地に踏み入り当時の想いを馳せ身をもって体験したいとの思いがあったとのことです。

「秘境めぐり」「廃村廃墟めぐり」を連載で紹介します。



## ⑨ 大分県ではお目にかかれない

### 漁村集落に展開する建造物とは？

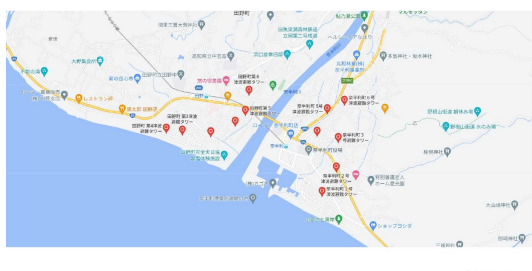
私の故郷高知県の漁村集落には大分県ではいまだに数少ない建造物が海岸線に約120ほど存在する。その建造物の名は「津波避難タワー」。

あの南海トラフ地震を想定した建設で国内では静岡県に次ぐ多さである。

大分県においては佐伯市で2基ほど建設されているようで人工の高台も少し増えた。

高知県の場合、太平洋という大海原と向き合っており、近くに山や高台等の逃げ場がない海界の集落が多数ある。そのため海岸線の集落に高さ約10mから20m程度の津波避難タワーが数十メートルから数百メートルの間隔で展開する自治体が多い。

ただ、避難タワーがあまりにも集落から突出しており、当初は美しい漁村集落の景観に大きな影響を及ぼしているなあ・・・と相当な抵抗があったが、今となっては我々の命を助けるランドマークの存在であり高知県では当たり前前の光景となった。



●とある高知県東部の沿岸町。2km範囲に12基の津波避難タワーが展開



●津波高さ18mの予想。佐賀地区と太平洋を見下ろす

ここでは日本一の高さや優れた機能を誇るひなびた漁師町の津波避難タワーを2つご紹介したい。共に目の前が太平洋の黒潮町佐賀地区と中土佐町久礼地区にある津波避難タワー。黒潮町は津波高さ国内最大34mという冗談のような数値を算出。町民の8割が亡くなると予想。そのうち佐賀地区も高さ18mが想定されている。避難タワーの高さは日本一を誇る25mもあり、液状化を考慮して30mの立派な杭を26本も打設し総工費は6億円也。



●異様な光景。佐賀地区津波避難タワーと民家



●佐賀地区避難タワーが漁師町からひとときわ飛び出す

一方、久礼地区もほぼ同じようなデザインと杭が施され目の前が太平洋の大きな波が打ち寄せる浜辺の脇にある。こちらはなんと久礼の漁村集落から空中ブリッジでタワーに直接避難できる構造となっている。共に最上階は数日間避難所として使用できる屋内型で高齢者に対応した最上階までのスロープ付きやヘリのホバリングにも対応。照明は太陽光発電を利用したハイブリットな避難タワーだ。

また、普段はなぜか絶景を望む展望台として観光の役割も担うという以外と万能な役割を果たす。



●久礼大正町市場。このカツオは絶品の旨さを誇る



●久礼集落とタワーを空中ブリッジが結ぶ

共にカツオの一本釣りの基地で絶品のわら焼きタタキが食べられる古来から名を馳せた両漁師町。その漁村集落からとてつもなく飛び出た避難タワーはまさに巨大宇宙船を想像させ、ひととき異様な光景で珍しさや防災学習の面において他県や海外からの見学者が多い。



● 普段は展望台の久礼避難タワー。太平洋は目の前



● 集落越しにもう一つの避難タワーが見える

また、江戸（安政）、昭和時代の南海地震時を伝える津波石碑も各沿岸部に多数存在し、東日本震災以降、後世に伝えた価値や存在意義が改めて見直されている（高知県内で40基ほどある）お隣宮崎県も津波避難タワーが多く建設されている。大分県の沿岸部も佐賀関以南など外海に面しているが地形的に山や高い建物等に避難しやすいのか防災意識がまだ低いのか比較的にこの施設が少ないのは意外である。





●高知の一般的な鉄骨むき出しの避難タワー

### 交流ひろば

日本には広場が少ないと、故 村松幸彦先生(元建築士会会長)がよくおっしゃっていました。  
多くの参加者が集い、この場が会員相互を繋ぐ「ひろば」になれば良いなと思います。



## 私のほっとHotタイム

趣味や気分転換、息抜き、熱中している事等を語っていただくコーナーです。

今回は、**衛藤祐介**さん(MCS環境計画一級建築士事務所)に寄稿していただきました。

### 70の手習い

大学を卒業して東京の設計事務所に就職した頃。

図面はトレペに手書き。青焼きは臭いアンモニアの筒に丸めて投げ込み、頃合いを見て引き出す。

パソコンどころか電卓もなかった時代。

その後、二次元CADの出現。フラットベッドのプロッターによる作図。ジアゾによる図面焼き。この頃、ワープロの出現。

やがて三次元CAD。コンピュータ内での立体モデル作製。

この頃、真っ黒い画面のMSDOSから、画期的なWINDOWSへの発展。

そして今、CADからBIMへの移行の時代。

70過ぎの老人にはとても付いていけない進化です。

BIM(Building Information Modeling)コンピュータ内で建物を構築してしまう、仮想現実の世界です。

躯体から仕上げ・設備まで、すべての材料を配置し、そこには強度、材質、数量、金額まで包括されます。

複数人での共同作業にも適していますが、一人で使っても、一般図から詳細図まで一気に描き上げます。

これは、使いこなせばすごい戦力となりえます。とても面白い。

私は興味津々、70の手習いで試行錯誤しながら、1物件を仕上げました。



**日本の建築は、日本のBIMが繋ぐ。**

GLOBEシリーズでのシームレスなデータ連携により、BIMのトータルマネジメントを実現。設計BIM・施工BIM・BIMFMのモデルデータを繋ぎ、BIMの課題である「データの断絶」を克服し、各工程の短縮化と大幅な業務効率化を支援します。

**掲示板** (他団体の案内や新聞記事等の掲示をします)

**ひと**

別府市西部エリアの地域再生を目指す建築設計事務所 DABURA.m (ダブラエム) 代表 光浦 高史さん (46)

文化発信の交流拠点に

酒類卸業の倉庫だったビル。1977年築を再生した宿「HIA JIMMARI Bepu」(千代町) を9月下旬に開業する。少子高齢化が進む地域に活力を取り戻すため、文化を伝える交流拠点を自指す。「個性を売った別府には開府からの時間が蓄積されている。建物を再生させ、土地と人がつながる場を「したい」と思っています。町の魅力を引かれ、2001年にビルを購入。大分市から事務所

発起した。これまでにビルを舞台にしたアートイベントを定期的に開催するほか活用は観光旅行者と地域の人が出会う場をつくりたい」と、宿としての再生を決めた。地元作家の作品を展示するほか、ギャラリーやイベントスペースとしても開放し、住民が気軽に立ち寄れる場にする。

川崎市出身。高校時代、環境問題に興味を抱き建築家志した。早稲田大卒業後、恩師の導で佐伯市出身の建築家、青木茂さんの事務所(大分市)へ9年に独立し、持続可能な文化としての建築や地域づくりを目指し、設計や空間再生に取り組んできた。

別府市堀田の本ビル「カレシア御膳」が「フッドサイン」(ハストイO)を受賞するが、国内外で高い評価を受けている。妻は陶芸家で、ビルの一角で焼き菓子などの店を営む坂本和歌子さん(48)。大分市の匠士と夫婦で暮らす。(佐藤正志)

**新聞記事: 光浦高史さん(DABURA.m/大分支部常議員)が「ひと」欄に掲載されました。**

**【大分合同新聞: 令和5年8月21日(月)掲載】**

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## 新聞記事:磯崎新さん追悼式

【大分合同新聞:令和5年8月26日(土)掲載】

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



大分県インテリアコーディネーター協会からセミナーのお知らせがありました。

『内線規程の改定とトレンド配線器具の紹介』というセミナーをパナソニック株式会社のご協力で開催します。

- 特定場所への接地極付きコンセントの施設義務化(アース付きコンセント)
- 電気自動車(EV)6kw充電器の施設方法(電気自動車の利用)
- 配線設計に情報機器用コンセントの追加(USBコンセント)など

電気工事、電気設備の民間規格「内線規程」の改定のポイントを分かりやすく解説して頂きます。

講師:日下 達基氏 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

マーケティング本部 九州電材営業部

と き:2023年9月27日(水) 18:30~20:00

ところ:J:COMホルトホール201会議室

開催スタイル:会場開催のリアルセミナーをオンライン(Zoom)で試験的に

配信致します。(試験配信のためお聞き苦しい場合があります。)

申込み:会場参加は9/22締切り ICO事務局 ([info@jc-oita.com](mailto:info@jc-oita.com)) まで

オンライン参加は9/24締切りPeatix URL <http://ptix.at/Wr2OMN>

参加費:無料



← 参加ご希望の方は、こちらのQRコードからお申込みください。  
(リーフレットのQRコードと同様です)

また、「内線規程の改正のポイント」の詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



現場(インテリアコーディネーター)女子・男子必見・必聴

参加  
無料

# 内線規程の改定と トレンド配線器具の紹介

内線規程は電気関連の法規や省令をもとにした電気工事の設計、施工、維持、検査の基準となる民間規格です。たとえば「分電盤の設置基準」など電気設備の保安確保や電気の安全な使用のための技術的事項を定めています。その内線規程の基本的な説明と今回の改定のポイントを分かりやすく解説して頂きます



とき 2023. 9.27(水) 18:30~20:00

ところ J:COMホルトホール 201会議室

開催  
スタイル

会場にて開催のリアル  
セミナーをオンライン  
(Zoom)にて試験的に  
配信いたします

\*試験配信のため音声が聞き苦しい  
場合は何卒ご容赦ください

お申込み方法(定員・期間) 会場参加の方(定員30名  
8/30~9/22)は大分県IC協会事務局 info@ic-oita.com  
まで、オンライン参加の方(定員25名、8/30~9/24)は下記  
peatix の申込URL、QRコードからお申込み下さい

<http://ptix.at/Wr2OMN>



講師

日下 達基氏  
くさか たつき

パナソニック株式会社  
エレクトリックワークス社 マーケティング本部  
九州電材営業部 大分電材営業所

今回の内線規程改定のポイント

「特定場所への接地極付きコンセントの施設義務化」 **(発雷〜アース付きコンセント)**

「電気自動車(EV)6kw充電設備の施設方法」 **(電気自動車の利用が身近に)**

「配線設計に情報機器用コンセントの追加」などを解説 **(普及するUSBコンセント)**

自然環境の変化、住宅の仕様基準の変更、最新機器の登場、等々に対応し進化する電気設備、多様化するインテリアデザイン、新商品のご紹介を含めて盛りだくさんの内容です

パナソニックさんのホームページ

<https://www2.panasonic.biz/jp/tamarie/hint/naisenkitei/>

に『工務店の日常』という4コマ漫画で話題のInstagramが  
紹介され「内線規程 何が変わったか」が投稿されています



大分県インテリアコーディネーター協会  
Interior Coordinators Oita

問合せ  
info@ic-oita.com  
090-5022-2481

大分支部青年部「班員の募集」について



大分支部青年部には、情報班、まちづくり班、造形班の三班があります。

職場も職種も違う年代が集まり、楽しく活動していますが、より発展的な活動のためにも班員が不足気味です。

班員を随時募集してますので、事務局(阿南・山田)までお気軽にご連絡ください。

お待ちしております!!

電話: 097-532-6607      メール: [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)



## 大分支部 賛助会員一覧

### 【法人会員:39社】

- ・日本製鉄(株)九州製鉄所 ・(株)佐伯建設 ・梅林建設(株) ・平倉建設(株)
- ・東九州設計工務(株) ・後藤建設(株) ・鬼塚電気工事(株) ・協栄工業(株)
- ・日本暖房鉄工(株) ・(有)中山建材店 ・野内硝子(株) ・(株)三高産業
- ・(株)総合資格大分支店 ・(株)江藤建設工業 ・(株)建築資料研究社大分支店
- ・(株)飯田建築設計事務所 ・(有)佐藤建築設計事務所 ・(株)熊野建設
- ・柴田建設(株) ・(株)平和建設 ・東洋建販(株) ・(株)大分電設 ・(株)古城



- ・柳井電気工業(株) ・(株)エンワ ・庄司工業(有) ・YKKAP(株)大分支店
- ・オリエント産業(株)大分支店 ・(株)栄工社 ・(株)大分住宅研究室
- ・(株)松村硝子店 ・豊國建設(株) ・新日本法規出版(株) ・新成建設(株)
- ・(株)ピーエス三菱九州支店 ・大分県インテリアコーディネーター協会
- ・日本加除出版(株) ・積水ハウス(株)大分支店 ・(株)シーピーユー九州支店

#### 【個人会員:16名】

- ・岡本様 ・佐藤様 ・山下様 ・(株)清電社8名 ・(株)安部電業社3名
- ・アトリエ藤原次郎 ・(株)後藤泰幸建築工房

※順不同

賛助会員とは、士会定款第6条第4項に「個人又は団体で本会の事業を賛助するものとする。」と定められた会員の方です。

本会の活動の趣旨に賛成して、助力をいただいております。

法人会員の住所等は、[こちら](#) をご覧ください。

### ➡ 事務局よりお知らせ

不覚にも、コロナ感染に見舞われて、「事務局ニュース」の発刊が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

未感染の方の参考になればと思い、この機会にコロナ感染記？をつづりました。

前日実家の草刈りで、体の疲れを感じ、熱中症かなと思っていましたが、発熱、咳がありながら悪寒も感じていましたので、月曜日に発熱外来できる医療機関でコロナとインフルエンザの検査を受け、コロナの陽性が判明しました。(現在ではコロナ感染判定試薬も市販されています。)

医者からは、県感染症対策課の指針に基づいた、5日間の療養期間(外出自粛)、さらに5日間のマスク着用等の感染予防配慮の説明を受けました。

家庭内感染対策は、手洗い、マスク着用、換気、非濃厚接触(1.5m以上の距離)、タオル・食器類の非共用等の従来通りの内容でした。

薬は咳止めと、急な頭痛・発熱時のとんぷくで、コロナ適応薬等ありませんでした。家庭内隔離され自宅療養(外出自粛)の始まりです。

食事・洗濯は家族が運んでくれましたが、用便の度に便器の消毒、家人最後のシャワーの日々です。

2日もすると平熱に戻り、咳も無くなりました。良く食事の味覚がわからないと聞きますが、今のところ症状は現れていません。後遺症で味覚・嗅覚障害や倦怠感などが現れる方もいるようです。

療養期間(外出自粛)中に、友人のフェイスブックの投稿で、タイムリーなコメントに出会いました。

ある小児科医の映画と、救急医の講演会によるものですが、中から2、3拾いますと、

- ・日頃の生活、運動、食事が大切でそれは予防医学となる。
- ・咳、熱など表に出る症状は心配ない。体が病気を治そうとしている証拠で、注意しなければならないのは、低体温、便秘など表にでないもの。
- ・我々は人間である前に「人」という動物。自然に生きる野生動物を見よ。
- ・便利な世の中になって、あまりにも不自然な生活が体に影響している。免疫力が落ちたり、生活習慣病の発生。

どれも示唆に富んだコメントでした。

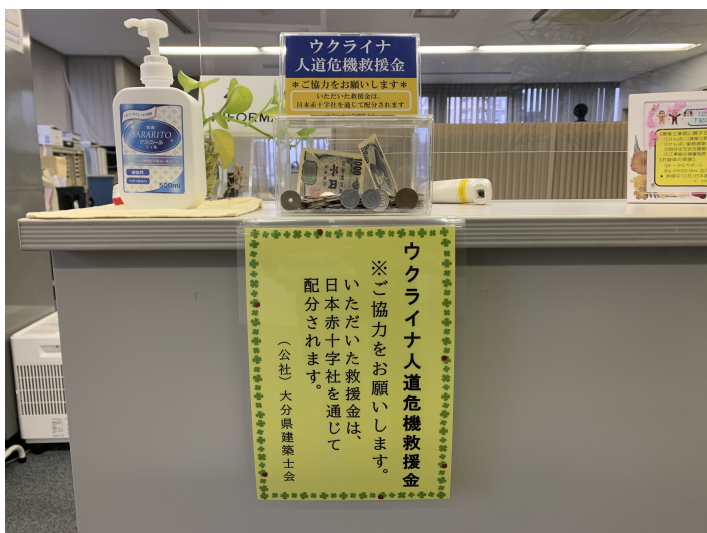
コロナ感染症が5類に移行され、マスク着用も自主判断となって、世の中が堰を切ったように通常の生活に戻ろうとしています。

喜ばしいことですが、「喉元過ぎれば熱さを忘れ」になっていました。

今回のコロナ感染があの時かという記憶に残るシーンは思い当たりませんが、何よりも外出時にマスクを着けていませんでした。

いつどこで感染してもおかしくない状況でした。大反省!!

今一度原点に戻り、コロナ禍を過ごした経験(現在も進行形ですが)を活かした日常にしたいと思います。



## 大分県建築士会事務局に寄せられた「ウクライナ人道危機救援金」の募金額

1月	8,094円
2月	14,332円
3月	5,458円
4月	5,040円
5月	5,383円
6月	5,340円
7月	4,288円

※募金箱は事務局に常設していますので、引き続きご支援をよろしく申し上げます。

### 皆さん!!「事務局ニュース」の紙面づくりに参加しませんか!!

記事投稿、話題提供、ご意見、ご感想などを、事務局(阿南・山田)までお気軽にお寄せください。お待ちしております!!

電話:097-532-6607 メール:info2@oita-shikai.or.jp

※掲載された写真等をご希望の方は、事務局へご連絡ください。



大分県建築士会大分支部メール 2023(令和5)年9月4日発行 第**112**号  
 事務局:〒870-0045 大分市城崎町1丁目3番31号 富士火災大分ビル3階  
 TEL:097-532-6607 FAX:097-532-6635

**1 2 3 4 5 6 7 8 9 10**

---

This email was sent to [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp)

[why did I get this?](#) [unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)

大分県建築士会 大分支部 · [info2@oita-shikai.or.jp](mailto:info2@oita-shikai.or.jp) · Oita, 44 870-0045 · Japan

